

子育てエコホーム支援事業
活用リフォーム

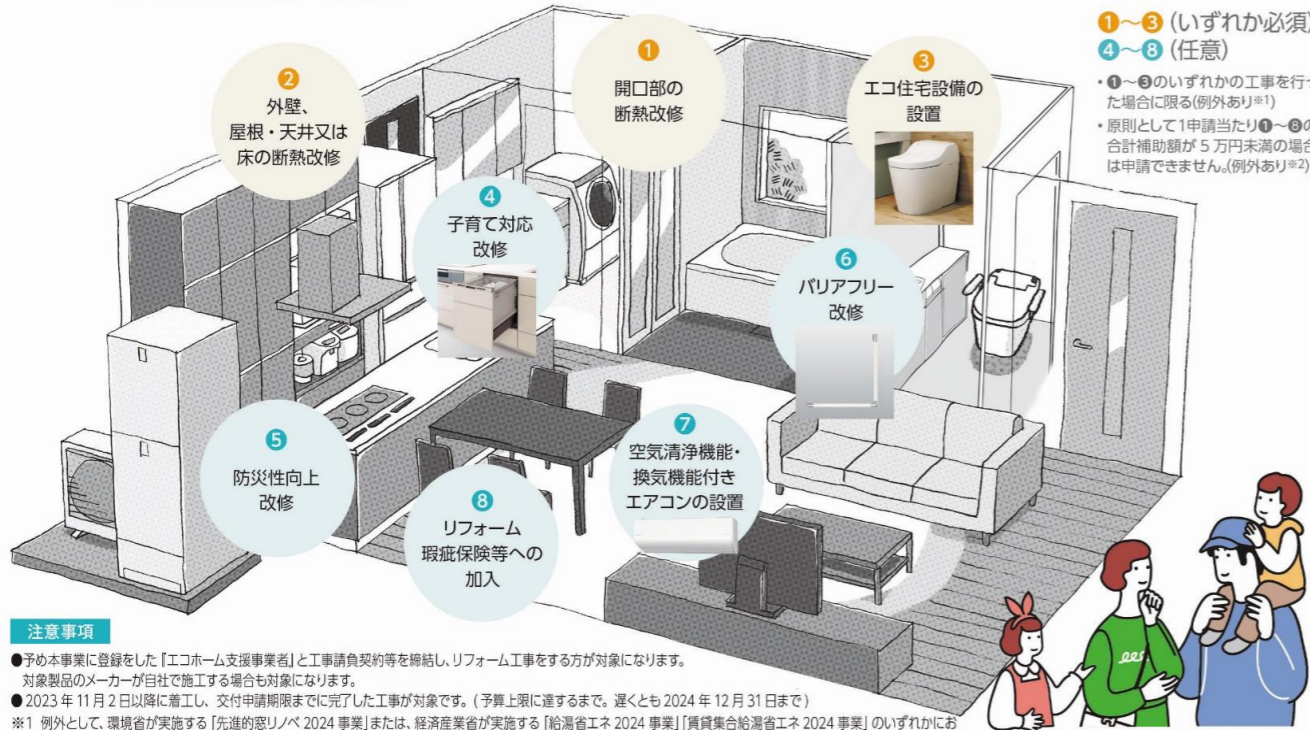
補助金を かしこく活用して 「リフォームで暮らしを便利に、グレードアップ」

支援対象の工事・商品は幅広く設定されており、リフォームは全ての世帯が対象です。
この機会に、子育てや省エネに役立つリフォームを検討してみませんか。

＼ かしこく使おう！ ＼ 子育てエコホーム 支援事業

対象となるリフォーム工事①～⑧の合計の補助額で申請が可能です。

- ① 開口部の断熱改修 ② 外壁、屋根・天井又は床の断熱改修
- ③ エコ住宅設備の設置 ④ 子育て対応改修 ⑤ 防災性向上改修
- ⑥ バリアフリー改修 ⑦ 空気清浄機能・換気機能付きエアコンの設置
- ⑧ リフォーム瑕疵保険等への加入



- ①～③ (いずれか必須)
- ④～⑧ (任意)

①～⑧のいずれかの工事を行った場合に限る(例外あり※1)
原則として1申請当たり①～⑧の合計補助額が5万円未満の場合は申請できません。(例外あり※2)

注意事項

- 予め本事業に登録をした「エコホーム支援事業者」と工事請負契約等を締結し、リフォーム工事をする方が対象となります。対象製品のメーカーが自社で施工する場合も対象となります。
- 2023年11月2日以降に着工し、交付申請期限までに完了した工事が対象です。(予算上限に達するまで、遅くとも2024年12月31日まで)
- ※1 例外として、環境省が実施する「先進的窓リノベ2024事業」または、経済産業省が実施する「給湯省エネ2024事業」「賃貸集合給湯省エネ2024事業」のいずれかにおいて交付決定を受けている場合は、上記の①～⑧のいずれかに該当する工事を含んでいるものとして取り扱います。
- ※2 例外として、環境省が実施する「先進的窓リノベ2024事業」または、経済産業省が実施する「給湯省エネ2024事業」「賃貸集合給湯省エネ2024事業」のいずれかにおいて交付決定を受けている場合は、子育てエコホーム支援事業において申請する補助額の合計が2万円以上であれば補助対象となります。

▶ 制度の概要については、WEBサイトで紹介しています。 sumai.panasonic.jp/kokusaku/kosodateeco/



子育て世帯・若者夫婦世帯は

※ 子育て世帯: 18歳未満の子を有する世帯
若者夫婦世帯: 夫婦のいずれかが39歳以下の世帯
(年齢はいずれも令和4年4月1日時点)

リフォーム
最大 **60万円**

※ 工事内容・諸条件により、補助金額は変わります。

リフォーム工事の上限補助額

世帯の属性	既存住宅購入・長期優良住宅の有無	1戸あたりの上限補助額
子育て世帯・若者夫婦世帯	既存住宅を購入※1※2しリフォームを行う場合※3	600,000円
	長期優良住宅の認定(増築・改築)を受ける場合※4	450,000円
	上記以外のリフォームを行う場合※4	300,000円
その他の世帯	長期優良住宅の認定(増築・改築)を受ける場合	300,000円
	上記以外のリフォームを行う場合	200,000円

※1 売買契約額が100万円(税込)以上であること。 ※2 2023年11月2日(2023年度経済対策閣議決定日)以降に売買契約を締結したものに限り。 ※3 自ら居住することを目的に購入する住宅について、売買契約締結から3ヶ月以内にリフォーム工事の請負契約を締結する場合に限る。 ※4 自ら居住する住宅でリフォーム工事を行う場合に限る。 ※5 法人、管理組合を含む。

活用事例1 [キッチンリフォーム例]

家事ラクキッチン + 宅配ボックス + エアコン

子育て対応改修

- 1 ビルトイン自動調理対応コンロ: 14,000円/戸
- 2 掃除しやすいレンジフード: 13,000円/戸
- 3 ビルトイン食器洗機: 21,000円/戸
- 4 宅配ボックス(住戸専用): 11,000円/戸

エコ住宅設備

- 5 節湯水栓: 5,000円/台
- 6 空気清浄機能・換気機能付きエアコン: 26,000円/台 (冷房能力3.6kW以上の場合)

宅配ボックス

エアコン



パナソニックキッチン ラクシーナ

基準を満たさないキッチンを基準を満たすキッチンセットに交換する対面化改修工事の場合は、改修箇所によらず、90,000円。ただし、■・●との併用は不可

補助額合計 **90,000円**

キッチンセットの交換を伴う対面化改修(補助額90,000円)をした場合 補助額合計 **153,000円**

活用事例2 [バスルームリフォーム例]

バスルーム + 給湯

子育て対応改修

- 1 浴室乾燥機: 23,000円/戸

エコ住宅設備

- 2 高断熱浴槽: 30,000円/戸
- 3 節湯水栓: 5,000円/台
- 4 高効率給湯機(エコキュート): 30,000円/戸

バリアフリー改修

- 5 手すりの設置: 5,000円/戸
- 6 段差解消: 7,000円/戸
- 7 廊下幅等の拡張: 28,000円/戸



パナソニックバスルーム BEVAS(ビバス)

補助額合計 **128,000円**

活用事例3 [トイレリフォーム例]

アラウーノ S160シリーズの場合

エコ住宅設備

- 1 掃除しやすい機能を有するトイレ: 22,000円/台

補助額合計 **22,000円**

※1 申請当たり合計補助額が50,000円以上になるように他の工事と併せて行う必要があります。(例外あり。詳しくは **注意事項** をご確認ください)



アラウーノ S160シリーズ

- 住宅の省エネ改修(断熱改修、エコ住宅設備)は必須。子育て対応・バリアフリー改修等の単独工事では対象となりません。
- 掲載商品は、「子育てエコホーム支援事業」登録申請商品となります。性能等により一部対象外になる場合もありますので、ご検討・申請前に必ずご確認ください。
- 制度に関する最新の情報は 国土交通省「子育てエコホーム支援事業」事務局ホームページにてご確認ください。 <https://kosodate-ecohome.mlit.go.jp/>

※備わる性能や機能は商品シリーズによって異なります。詳しくは各商品情報をご確認ください。 ※掲載内容は、2024年3月現在のものです。